

越前町議会・令和6年6月定例会一般質問【木村 繁議員】

(令和6年6月6日 午前10時01分 開始)

○13番(木村 繁君) プロ野球においては、打率、ホームラン、打点の三冠王がありますが、直近では、ヤクルトの村上選手が三冠王を成し遂げております。

一方、将棋の世界では、名人、王位、叡王、王座、棋王、王将、棋聖、竜王と八冠のタイトルがあります。藤井聡太八冠です。

その竜王戦が県内初開催ということで、本年10月19、20日に芦原温泉美松で開催をされます。マスコミの報道のとおりです。いつも話題になるのが対局で提供される食事やスイーツ、デザート、いわゆる勝負飯が必ずマスコミを通じて全国に発信をされます。観光誘客、地域活性化の起爆剤として、大会の実行委員長にあわら市の首長さん、副委員長に教育長さんが就任されたそうであります。いわゆる民と官が力を合わせて地域活性化につなげる狙いです。

昨年、NHKののど自慢のことでご質問をさせていただきましたが、会場の件で誘致は困難という見解ですので、あわら市の二番煎じになるかもしれませんが、こういったビッグ大会を、諸条件などのハードルがあるかと思いますが、誘致に向けて、ぜひ理事者の方々に再考をお願いしたいというふうに思います。なかなかご提案を申し上げましても聞き入れてもらえないかと思っておりますので、あまり大きな期待はしないでおきます。

議長のお許しを得ましたので、通告書に基づき一般質問をさせていただきます。

初めに、冠山峠道路開通及び北陸新幹線開業後の本町における影響・効果についてお伺いをいたします。

4月、5月のゴールデンウィーク中、大本山永平寺門前にある土産店の店主さんは、昨年と比べて観光客が1割以上増えている感覚とお話され、レンタカーと思われる福井ナンバーの車も多くなったと目を細めていたそうであります。また、勝山市の道の駅の駐車場は満車になるほどのにぎわいで、昨年の県立恐竜博物館リニューアル後のお盆には、1日7,000人もの人が訪れていたが、それに匹敵するとのことでありました。

そこで、冠山峠道路開通並びに北陸新幹線開業によるゴールデンウィーク中の本町への影響及び効果について、また、今後の観光戦略アップのためのプランについて、町長のご所見をお伺いいたします。

次に、旧丹生合同庁舎跡地についてお伺いをいたします。

跡地の活用方法については、過去の一般質問の答弁の中で、住宅用地としての活用を含め検討していくと伺っております。

例えば、住宅用地として事業化されれば、本町が現在直面をしている課題であります人口減少対策の一手として大事業になるかと思いますが、現時点における検討状況、また今後のスケジュールなどについて、町長のご所見をお伺いいたします。

最後に、職員の人事異動についてお伺いをいたします。

毎年4月に人事異動が発表・発令されております。ある程度長期間の在職を求められる業務もありますが、逆に、長期で在職させるべきでない業務もあるかと思っております。また、その課もしくは担当者として、経験年数の長い職員がいることで能率が上がることがあれば、経験年数の浅い職員ばかりで構成されることによ

て部署の能率が低下することも考えられます。

そこで、どのような基準を持って人事異動に当たられているのか、例えばこの職種は3年、あの職種は4年で異動を行うといったような基準があるのかどうかについてお伺いをいたします。

また、異動に際し、一定の部署には長期間にわたって配属させないといった基本的な考え方はあるかと思えます。しかしながら、実際には、数年以上も同一部署で業務を行い、異動しない職員がいる一方、1年または2年で頻繁に異動している職員もいるかと思えます。このように極端な長期間の在職者、短期間の在職者について、どのような考え方に基づいて対処されておられるのか、併せて町長の所見をお伺いします。

○議長（佐々木一郎君） 町長。

町長（青柳良彦君） 登壇

○町長（青柳良彦君） それでは、木村議員のご質問にお答えいたします。

初めに、ゴールデンウィーク期間の本町への影響及び効果についてですが、越前町観光連盟が4月27日から5月6日の期間を対象に、町内民宿や観光施設に対して独自に行った聞き取り調査によりますと、期間中の入込客数は、例年並みが43%、少し減ったが33%で、入込客のうち新幹線利用者は30%との回答でした。主な理由として、バスによる団体客がなかった、北陸応援割が期間直前で終了し、反動で来客が減った、また、交通手段はほぼ自家用車で、レンタカーの利用も見受けられたとの意見でした。

一方、広域社団法人福井県観光連盟が実施している、福井県内の観光エリア約90か所に設置されたポスター、チラシ等からQRコードをスマートフォンで読み込みアンケートに答える、「ふくい旅 答えてHAPPINESSプレゼントキャンペーン」のデータによりますと、北陸新幹線開業の3月16日から5月6日までの期間において当町のエリアへの回答が124件あり、昨年同期に比べると41件、約50%増となっています。また、来訪者の地域別では、関西からが最も多く31%、次いで中京が28%で、関東は6%との結果でした。

次に、越前町観光連盟が実施しているレンタカーの助成を見ますと、令和6年3月から5月18日までの集計で203件の利用があり、昨年同期と比較すると131件の増と大幅な増加となっており、特に利用者の60%が関東のお客様で占められ、高い伸びを示しています。

これらの結果、町内での宿泊客の増加にはつながらなかったものの、入込客数は増加傾向であり、冠山峠道路の開通及び北陸新幹線の開業効果は確実に現れているものと考えております。

次に、今後の観光戦略についてですが、町では、これまでに観光施設の整備や改修、観光連盟と連携しての観光地の磨き上げ、二次交通対策など、ハード・ソフトの両面にわたり様々な施策により、入込客数の増加に取り組んでまいりました。

今後は、冠山峠道路沿線市町との連携等による入込客数の増加への取組みの継続に加えて、観光客1人当たりの消費額を増やすための取組みが必要だと考えているところです。

北陸新幹線の開業により、格段に福井県の注目度が上がっていることに加え、本年1月31日のワシントンポストの記事で、2024年に人混みを避けて旅すべき旅先として、世界12都市に日本で唯一福井県が選ばれました。

温泉、アート、食、永平寺などが評価されたもので、特に、食においては越前が紹介されていることから、今後のインバウンド需要に向け、カニや地域の食

材を活用した食に関する取組みを展開していきたいと考えています。また、これまでに行ってきました各種事業のブラッシュアップに加え、新商品開発等に積極的に取り組む熱意ある事業者への支援なども検討していきたいと考えています。

今後も、越前町を旅の目的地に選んでいただき、消費拡大につながる取組みを商工会や観光連盟等の関係機関と連携し展開してまいります。

次に、旧合同庁舎跡地についてお答えいたします。

まず、跡地の利活用における現時点の考え方については、民間の土地利用の動向を踏まえながら、若者の定住促進及び町外への人口流出の抑制を図るための住宅用地造成について検討しているほか、雇用機会の創出や地域経済の活性化につながる企業誘致など、あらゆる観点から有効な活用方法について検討を重ねているところです。

今後のスケジュールについては、はっきりした利活用案が決まり次第、議会並びに近隣地区にお示ししながら、まずは既存施設の解体撤去から進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

次に、職員の人事異動についてお答えいたします。

地方自治体の人事異動は、様々な部署や職務を経験し、多様なスキルや知識を習得することで、視野の広い柔軟な対応が取れる職員の育成を目的としています。また、部署内の職員が入れ替わり、新たな視点が入ることで、組織の活性化や柔軟性が向上し、マンネリ化の防止につながります。さらには、特定の職員への業務依存を避け、多くの職員が精通することによって、業務の停滞リスクを軽減し、継続して安定した住民サービスを提供することができます。

このような意義を十分に踏まえ、人事異動に当たっているところです。

本町において人事異動に当たっての基準があるのかとのご質問につきましては、後ほど総務理事が答弁いたしますが、私からは人事異動に関する考えを述べさせていただきます。

人は、能力や適正、特性などがそれぞれ違っています。まずは、職員の能力や適正また培ってきた知識や経験を十分に発揮できる、いわゆる適材適所が何より重要であると考えています。一方で、勤続年数の浅い若手職員などは、様々な経験を積み、将来の越前町を担う人材へと成長する機会をつくる必要があります。

このように個々の職員に焦点を当てながら、役場全体や各課のバランスを保ち、安定した行政運営を図るとともに、その時々町の重要課題や懸案事項に対応した人員配置を行っていかねばならないと考えています。その結果、異動期間が長期にわたる職員や逆に在職1年で異動となる職員がいることも事実です。そういった職員につきましても、異動希望調書や人事評価を通して職員の希望を把握し、対応しているところです。

今後、ますます高度化・複雑化する行政課題や町民のニーズに応え、行政サービスの向上を図っていく上で、職員にかかる期待は大きいものがあると思っております。

今後も、職員が様々なスキルや知識を習得し、職務へのモチベーションを保ちながら、個々の能力を十分に発揮していけるよう適正な人員配置に努めていきたいと考えておりますので、ご理解賜りますようお願いいたします。

以上です。

○議長（佐々木一郎君） 総務理事。

○総務理事（菅原辰彦君） 総務理事、菅原です。

それでは、私から、職員の人事異動に関する基準についてお答えいたします。

職員の人事異動につきましては、毎年12月に管理職を除く全職員を対象に、翌年度の人事異動希望調書を提出させ、職員の希望を把握します。また、各理事から、翌年度の人事や組織に関するヒアリングを行っております。それらを基に、各課の事業内容や翌年度の課題を踏まえて必要人員数を決めた上、人事異動の検討に当たります。まずは、個々の職員の異動希望とこれまでの職歴、在職年数を念頭に、各課の職種や年齢の構成、在職年数のバランスを考慮し、人員配置を考えていきます。

ご質問の中の職種による年数の異動基準といったものは設けていませんが、在職年数については2年から4年を目安にしています。しかしながら、配属の部署が限られているような職種、例えば栄養士や保健師、学芸員や司書などにつきましては配属先が限られていますので、同一の部署への在職が長期にわたるといったことはございます。

また、先ほどの町長の答弁でもございましたが、町の懸案事項への対応や各課の人員配置などにより、短期間で異動となる職員もおります。本年4月1日付の異動で申し上げますと、異動者84名のうち、在職1年での異動者は9名で、異動者に占める割合は10.7%、職員全体では3.8%となっています。在職5年以上での異動者は13人で、異動者に占める割合は15.6%、職員全体では5.5%となりました。また、異動希望調書で異動を希望した職員の異動は、令和5年4月1日付け異動が39.5%、今年度が51.5%となっております。

人事異動は、組織の強化・活性化に重要なものです。今後も、町長が申し上げます基本的な考えに基づき、適正な異動及び配置を心がけてまいります。

○議長（佐々木一郎君） 木村 繁君。

○13番（木村 繁君） それぞれご丁寧なご答弁をいただきました。感謝を申し上げます。

まず、最初の新幹線開業、冠山峠道路の開通に伴う影響・効果について、町長からご答弁がありました。

「ふくい旅 答えてHAPPINESSプレゼントキャンペーン」のデータですけれども、当町のエリアへの回答が124件あったと。昨年同期に比べると41件、約50%の増。そして、観光連盟が実施しているレンタカーの助成によるデータは、本年3月から5月18日までの集計で203件とおっしゃられました。昨年同期と比べると131件の増と大幅な増加となっている。特に、利用者の60%が関東から来られていると、高い伸びを示しているということでございますので、やはりご答弁にあったとおり、この2つの開通・開業の効果は、確実に当町にとっても現れているということで、大変喜ばしいということをお個人的には思います。

そして、昨日、町長の冒頭の挨拶の中で陶芸まつりに触れられておりましたが、私も初日午前中、陶芸まつりに足を運んでまいりました。その時に、入口に岐阜県の大垣市、揖斐川町、大野町、池田町、何か向こうの池田町は今大変なことになっているらしいんですけれども、その4つのブースが確かにありました。

やっぱり相互に交流をするということは、交流人口の増加につながります。ぜひこういった交流を越前町からも岐阜県内の市町に発信をしていただきたいというふうに思いますし、担当課長にお聞きをしますと、陶芸まつりのときに、ほかの岐阜県の市町にもアプローチをかけたそうではありますが、あちらさんの日程の都合で4つの市町しか来られなかったということでございますが、ぜひ、こちらからも出向く、岐阜県からも来ていただく、そういったことは今後とも存分に発揮

していただいて、交流人口の増加に努めていただきたいというふうに切に思います。

次に、2番目の旧合同庁舎跡地については、町長のほうからご答弁がありました。住宅団地の造成、そして雇用機会の創出に向けて、企業の誘致等も考えながら今後のスケジュールを練っているというご答弁でしたが、私、個人的に思うのは、この2つも当然大事だと思いますが、ぜひ町長の政治力で国の研究機関をあの跡地に誘致できないかという点も、町長の心のほんの隅っこでございますので、1つの案としてご提案を申し上げたいというふうに思いますので、この点も聞いていただけないかもしれませんが、1つの方法として、東京へ陳情に行ったときに、そういった戦略を練りながら、国の関係省庁の研究機関、ぜひ実現していただきたいというふうに個人的には思いますので、併せてお願いを申し上げておきたいというふうに思います。

ちょっと合同庁舎については、スケジュール的には今現在ははっきりできないと思いますが、やや青柳町政としてはスピード感がちょっと鈍っているんでないかなというふうに私は思いますので、これも早急に、事業化に向けてきちっと精査して、少しでも早く町民にお示しをできるようにお願いを申し上げまして、私の一般質問を終わらせていただきます。

(午前10時29分終了)